

平成 18 年度 三豊市自治会長会 開催 !!



10月29日、マリンウェーブで三豊市合併後初めてとなる市全体での自治会長会を開催しました。

市内自治会数は10月1日現在で543。当日は、354名の自治会長さんにご出席いただき、総合司会には植松おさみ氏（香川県情報発信アドバイザー）を迎えて自治会長会の幕が開きました。

はじめに、三豊市自治会連合会の成行明節会長より「これからは各町が連帯感を持ち、おのおので行っている行事も、全て三豊市の行事であると認識して頂くことが大切です。本日、市長から三豊市

の進むべき方向についても抱負が語られますが、一致協力して、三豊市の発展のためにご尽力くださいますよう、お願い申し上げます。」と挨拶がありました。

その後、市長が『三豊市の現状と進む方向』をテーマに、本年の歳入歳出予算の状況、施設の数、職員数の状況等についてスライドを交えて説明を行い、今後迫る少子高齢化に向けて、「三豊市では65～75歳の人をヤングシルバーと呼びます。このヤングシルバーの皆さんが、市にサービスを求めるのではなく、自ら何ができるかを問いかけていただくことが、今後の三豊市の発展を方向づける重要な要因となります。」と出席者の皆さんに訴えかけました。

また、『三豊市ぶらり旅』と題して、植松氏の語りにより各町の主要なイベントや施設をスライドで紹介し、あらためてふるさとの素晴らしさを感じることができました。

記念講演会では、『ボランティア活動としての落語』を題目に、きんまんてい でべそ きんまんてい けいこ金万亭出臍師匠・金万亭お稽古さんによる「夫婦寄席」も行われました。



第1回 三豊支部身体障害者 スポーツ大会開催

11月7日、高瀬町総合体育館で、三豊市となって初めての身体障害者スポーツ大会が開催されました。この大会は、スポーツを通じて障害を克服し、明るく勇気を持ってたくましく生きるちからを育てるとともに、障害や障害者に対する理解を深めることを目的として、香川県身体障害者協会三豊支部の主催で行われました。

約170人の参加があり、フライングディスク競技や輪投げ競技、玉入れ競争などが行われました。参加者の皆さんは熱心に競技に取り組み、交流を深めました。

三豊市 戦没者追悼式

11月16日、マリンウェーブで三豊市として初めての戦没者追悼式が開催されました。式典には戦没者の遺族・来賓など約250人が参列して、戦没者の霊に黙とうをささげ、菊を献花しました。

参列者の皆さんは、過去の大戦において尊い命を失った方々をしのび、謹んでめい福を祈るとともに、平和への決意を新たにしました。



消防団高瀬方面隊が 秋季訓練を実施

11月5日、三豊市消防団高瀬方面隊130人と三観広域北消防署職員10人が参加し、上高瀬小学校運動場周辺で震災訓練を行いました。

高瀬支所より、災害が発生し緊急出動要請の連絡があったとの想定で、放水訓練と人命救助、および土のう積みを実施しました。

団員の皆さんは、本番さながらの緊張感の中、きびきびとした姿勢で訓練に取り組みました。



三豊市消防団が防火パレード

火災の発生しやすい時季を迎えるにあたり、11月9日から15日に実施された秋季全国火災予防運動にあわせ、三豊市消防団が11月12日に市内全域で防火パレードを行いました。

豊中町の旧寿工芸跡駐車場に集まった関係者約100人（三豊市消防団員、三観広域北消防署職員、山本町長野婦人防火クラブ員）、車両31台は、出発式を行った後、各方面隊に別れ管轄区域を巡回して、市民に火災予防を呼びかけました。



消さないで あなたの心の 注意の火

（平成18年度全国統一防火標語）

宝くじの助成で祭用具を整備

（財）自治総合センターは、地域住民の親睦と融和を図り、地域が発展することを目的としてコミュニティ活動に助成を行っています。

今回は、山本町の下河内自治会がちょうさの幕4枚、山才自治会が太鼓3台と獅子頭を整備しました。新調された用具はこの秋祭りでお披露目され、祭りに花を添えました。



下河内自治会



山才自治会